

日時

平成24年10月20日 土
13:30 ~ 16:15

場所

大阪府立急性期・
総合医療センター
3階講堂

参加費は無料です

生と死を、 今考えるⅢ

”疫を免じる”
——がんと免疫の力

- ・リラックスタイム
ミニコンサート：相愛大学音楽学部
- ・基調講演
「ここまで来たがん治療
WT1 がん免疫療法最新の成果」
大阪大学大学院医学系研究科教授
杉山 治夫
- ・関連講演
「がん治療に関する免疫力」
大阪府立急性期・総合医療センター
谷尾 吉郎
- ・パネルディスカッション
「免疫と健康—笑いは健康の原点」
①落語
落語家 笑福亭 松喬
②ディスカッション
コーディネーター
相愛大学人文学部教授
釈 徹宗

パネラー

落語家
笑福亭 松喬
相愛大学人間発達学部教授
浅田 章
森ノ宮医療大学保健医療学部教授
青木 元邦
当センターがん患者会「ひまわりの会」会長
山田 義美
当センター医務局長
谷尾 吉郎



森ノ宮医療大学
青木 元邦



相愛大学
浅田 章



相愛大学
釈 徹宗



大阪大学大学院
杉山 治夫



落語家
笑福亭 松喬



急性期・
総合医療センター
谷尾 吉郎



ひまわりの会
山田 義美

●お申し込みは大阪府立急性期・総合医療センターへ

お電話 06-6692-2222

またはホームページの「セミナー申込み」画面にて、
「氏名」「住所」「電話番号」をお知らせください。

<http://www.gh.opho.jp/>

受付期間は9月10日（月）から10月15日（月）です。

なお、先着200名様になり次第締め切らせていただきます。

●お寄せいただいた個人情報は、個人情報保護法に則り厳重に保管し目的以外の使用はいたしません。



モバイルサイト



青木 元邦

(あおき もとくに)

森ノ宮医療大学
保健医療学部
教授

1991年大阪大学医学部卒業。
同附属病院第4内科、国立大阪南病院循環器内科を経て、
1997年米国ハーバード大学医学部ブリガム&ウィメンズ病院
研究員。2002年大阪大学加齢医学講座学内講師、
2007年大阪大学老年・腎臓内科学講座准教授を経て、
現在、森ノ宮医療大学保健医療学部教授。

1999年に心血管代謝研究会最優秀賞と、心血管カンファレンス・血管生物医学会・
日本心不全学会の Young Investigator Award を受賞。



釈 徹宗

(しゃく てっしゅう)

相愛大学人文学部
仏教文化学
教授

1961年大阪府生まれ。大阪府立大学大学院人間文化研究科
博士課程修了。学術博士。相愛大学人文学部教授。
浄土真宗本願寺派如來寺住職。NPO法人リライフ代表。
著書は『親鸞の思想構造 - 比較宗教の立場から』(法蔵館)、
『ゼロからの宗教の授業』(東京書籍)、『おてらご』(本願寺
出版社)など多数。

論文『不干斎ハビアン論』で第五回涙骨賞(中外日報社)を受賞。



杉山 治夫

(すぎやま はるお)

大阪大学大学院
医学系研究科
教授

1975年大阪大学医学部卒業。
1995年大阪大学大学院医学系研究科教授。
白血病の治療に必須のWT1メッセンジャー-RNA定量検査を
世界に先駆けて開発。日本では保険採用され世界に広がっ
ている。この業績で高松宮妃癌研究基金学術賞を受賞。

また、世界に先駆けてWT1がんワクチンを開発し、現在、中外製薬、大塚製薬、
大日本住友製薬が治験中。このがんワクチンは、米国国立がん研究所が行った
世界の75種類のがんワクチンのランキングで第1位にランクされた。
今後は、健康人に前もって打って、がんを予防するがん予防ワクチンの開発に
取り組もうとしている。本業績は、新聞、テレビなどでもその都度報道されている。



山田 義美

(やまだ よしみ)

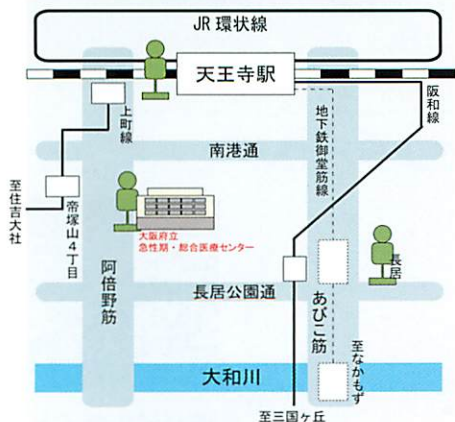
大阪府立急性期・
総合医療センター
がん患者会「ひまわりの会」

2006年夏に乳がんと診断される。手術後、放射線治療
25回、抗がん剤治療6回(3週間に1回)を経て
現在はホルモン治療中。

2009年4月に大阪府立急性期・総合医療センター
がん患者会「ひまわりの会」を発足し、会長を務めている。

この会の目的は、がん患者とその家族を支援し患者・家族の親睦を深め、
治療に関する情報交換を行うことである。毎月第2・第4金曜日に相談会を開催している。

地図&交通アクセス



市バス…あべの橋(天王寺)より
バス15分(6番出口)
府立総合医療センター下車すぐ



浅田 章

(あさだ あきら)

相愛大学人間発達学部
発達栄養学科
教授

1970年大阪市立大学医学部卒業後、大阪厚生年金病院医員、
大阪市立大学医学部麻酔学講座助手を経て、
1988年米国ノースウェスタン大学麻酔学教室客員教授。
1996年から2011年まで大阪市立大学医学部麻酔・集中治療
医学講座教授(麻酔科部長)、岡山大学医学部非常勤講師。
現在、相愛大学人間発達学部発達栄養学科教授。

1987年~2010年社団法人日本麻酔科学会評議員、1998年~2011年日本ペイン
クリニック学会評議員を務める。



笑福亭 松喬

(しょうふくてい しょうきょう)

落語家

1951年兵庫県小野市生まれ(本名・高田敏信)。
1969年に6代目笑福亭松鶴に入門し、1983年「第12回
上方お笑い大賞」銀賞を受賞。
1987年に6代目笑福亭松喬を襲名し、1989年に
大阪市第6回咲くやこの花賞、大阪府府民劇場奨励賞、
1996年に文化庁芸術祭優秀賞、2007年に文化庁芸術祭
大衆芸能部門大賞を受賞。現在は独演会、松喬一門会を開く他、噺家修業や
人間関係をテーマにした講演会を行ったり、役者としても活動している。



谷尾 吉郎

(たにお よしろう)

大阪府立急性期・
総合医療センター
医務局長兼総合内科部長

1978年大阪大学医学部卒業。
1982年大阪大学大学院医学研究科博士課程修了。
1978年~1982年大阪大学医学部附属病院第三内科勤務。
1982年~1983年北海道大学免疫科学研究所勤務。
1983年~1985年米国国立衛生研究所(米国国立癌研究所)
勤務。国立療養所近畿中央病院内科、大阪大学医学部附属
病院第三内科を経て、1995年大阪府立病院(現・大阪府立急性期・総合医療
センター)内科勤務。現在、同センター医務局長兼総合内科部長。

ミニコンサート「モーヴェカルテット」

●メンバー

稲岡里美 比奈本茜 柏山七海 稲本愛歌
(いなおか さとみ)(ひなもと あかね)(かしやま ななみ)(いなもと あいか)
ヴィオラ ヴァイオリン ヴァイオリン チェロ



2011年1月に同学年の仲間で結成。
現在、相愛大学音楽学部弦楽器専攻Ⅲ回生。
『咲くやこの花音楽祭のロビーコンサート』、
『関西音楽大学協会第33回アンサンブルのタベ』などに出演。
2011年『ヴィオラスペース』公開マスタークラスにて、
アントワン・タメスティ氏のレッスンを受講、
2012年同マスタークラスにて今井信子氏のレッスンを受講。
室内楽を小栗まち絵、田辺良子、斉藤建寛、林裕、各氏に師事。

●演奏曲目

モーツァルト作曲 『アイネ・クライネ・ナハトムジーク』
ト長調 K525 より 第1楽章・第4楽章

エルガー作曲 愛のあいさつ 他